

生徒指導通信

臨時号

5月25日(月)

何ができるか

現状から学べることは

現在、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止として緊急事態宣言が発令され、自校においても休校となっている現状。日本も含め世界の国々が危機的な状況となっているがそんな現状の中、君たちは何を感じ、どのような生活をおくっているだろうか。テレビや SNS など情報を得ることはできるが、画面上でのことであり、実際感染が増加している地域に比べれば様々な地域は危機管理意識という視点から考えれば、薄いかもしれない。それは誰にでも言えることである。果たしてそれで良いのだろうか。どんな場所であれどんな時であれ、同じ意識を持つことが大切なのではないだろうか。大切なことは自分の行動が日本で生きているすべての人の人生に関わることを考える事である。すなわち自分の事と周囲の人の事も意識して行動することが大切である。スポーツ選手や歌手、アーティスト、芸能人等がメディアを通じて想いを呼びかけている。このようなことができるのは普段から意識して行動をしているからこそできる事ではないだろうか。君たちもそのようになって欲しいと思う。自分の事も、周りの事も意識して行動できる人になれるように今こそ学び、成長して欲しい。今できないこともあるが、今できることを導きだし、生活をしていこう。それが今後の自分たちに影響するのではないだろうか。

保護者の皆様へ

今回の休校措置ということで、保護者の皆様におかれましては日々の生活に関しまして大変かと思われまます。さて、今回の自粛要請により休業している現状の中で、休校当初に比べ、マスクの着用率が非常に低下している現状があります。現在の状況を踏まえ今一度マスクの着用を徹底するよう、各家庭でご指導お願いします。また、夜間の出歩きや、禁止区域等による日中のスケートボード(スケボー)等による苦情もとても増加しております。大変かと思われまますがご家庭の方でもお話して頂き、現状を踏まえ生活の仕方等もお話いただきますようによろ



しくお願い致します。学校再開に向けて、日々の生活を規則正しくしていき、生徒たちの生活リズムを取り戻し、スタディサプリ等を活用して学習にも励んで頂きながら、これからの通常の学校生活が送れるようにご家庭でもご協力していただければと思います。これからもよろしくお願い致します。